

## 令和6年度 第1回安曇野市図書館協議会 会議概要

1	審議会名	令和6年度 第1回安曇野市図書館協議会
2	日 時	令和6年7月9日 午後1時30分から午後2時57分まで
3	会 場	安曇野市穂高交流学习センター 多目的交流ホール
4	出席者	唐澤委員、鈴木委員、西村委員、竹腰委員、塚原委員、宮下委員、望月委員、藤松委員、巻山委員
5	市側出席者	橋渡教育長、三澤文化課長、宮澤中央図書館長、佐藤豊科図書館長、富田三郷図書館長、太田堀金図書館長、徳原明科図書館長、奈良澤課長補佐、中島副主幹
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	2 人
8	会議概要作成年月日	令和6年7月10日

### ○会議の概要

- 1 開会 (奈良澤課長補佐)
- 2 あいさつ (橋渡教育長)
- 3 自己紹介 (出席者全員)
- 4 図書館協議会の役割について (奈良澤課長補佐)
- 5 会長・副会長の選出 (会長に巻山委員、副会長に西村委員選出)
- 6 協議事項 (議長：巻山会長)
  - (1) 令和5年度安曇野市図書館事業報告について 資料1、資料2
  - (2) 令和6年度安曇野市図書館事業計画について 資料3、資料4
  - (3) その他
- 7 その他 (唐澤委員)
- 8 閉会 (西村副会長)

### 6 協議事項の概要

議 長 「令和5年度安曇野市図書館事業報告」項番1を事務局よりお願いしたい。

事務局より資料1、資料2により説明。

議 長 説明が終わりました。ご意見ご質問のある方は挙手をお願いしたい。

委 員 貸出点数と前年度比の比率値が資料1と2で違っているが確認してほしい。

事務局 貸出点数は713,351点、前年度比は0.8%が正しいので訂正をお願いします。

委 員 コロナ前の利用者数に戻らない理由は。

事務局 入館者数は増えているが貸出に繋がっていない。原因としては楽しみの選択肢が増

えている事もあると思う。

委員 コロナ後は八掛け社会といわれていて、貸出数はそんな状況も見られているのではないかと思う。

議長 「令和6年度安曇野市図書館事業計画」の協議は以上とします。続いて「令和6年度安曇野市図書館事業計画」項番2を事務局よりお願いしたい。

事務局より資料3、資料4により説明。

議長 説明が終わりました。ご意見ご質問のある方はお願いします。

委員 コロナ禍でファストブックをやっていたが、選書など利用者が相談できるような窓口を設けてはどうか。

事務局 今も対面で相談は行っており継続していきたい。

委員 積極的に行っていくといい。

事務局 積極的にアピールしていきたい。

委員 ミライ部の会場が中央図書館だけになっていて中高生が来るのが難しい面もある、広く会場を考えてはどうか。

事務局 講座内容が分館ではできない内容もあるが、実際にやってみて分館でも可能であれば考えていきたい。

委員 カーリルの検索アプリ、塩尻高校と塩尻市立図書館が行っているように高校と公共図書館両方を同時に検索ができると良いが安曇野市でもできないか。ルーラル電子図書館は中央図書館に限らず豊科図書館等でも閲覧は可能にならないか。

事務局 カーリルは学校からカーリルに申し出れば、相談に応じて貰えると思う。ルーラルは費用的なものあり中央図書館のみのライセンスになっているが、要望については認識させて頂く。ルーラル電子図書館は農業に特化した商用データベースで、企業が特定のデータベースとして有料で一般向けに提供しているものです。

議長 「令和6年度安曇野市図書館事業計画」の協議は以上とします。3その他について事務局をお願いします。

事務局 特にありません。

議長 全体について何かありますか。無いようですので、発言をされていない委員から感想などをお願いしたい。

委員 学校図書館に無い情報などを公共図書館との連携で今後もつなげていきたい。

委員 子どもの活字離れが大きな問題。目から入る絵本だけでなく心に到達するように子

ども達に沢山の絵本を読むと共に親にも絵本の大切さを伝えていきたい。

委員 市図書館計画基本理念の本と人、人と人との出会いの広場を受け、文字と子どもをつなぐ取り組みを行いたいと考えている。職員研修には、市外など外からの空気を取り入れた研修ができると更にいいと思う。

議長 事務局で一言ずつお願いします。

中央館長 15周年講演会の聴講をお願いしたい。今後は学校連携も含めてデジとしょ信州を推進したい。

豊科館長 学校との連携を進めたい。幼少期の成長を促すセカンドブックは大切だと思う。

教員時代に地域とつくる図書館が大切である事を経験した。

三郷館長 多くの方に気軽に図書館を利用して貰えるようにしていきたい。

堀金館長 文書館や臼井吉見記念館と連携したお出かけ図書館を行っている。子ども向け図書を充実させているが容量が多いのが課題。

明科館長 子どもが利用し易い施設環境の利点を活用した図書館づくりを続けたい。

議長 3その他については以上で終了します。以上で協議事項は終了します。

以上